

福祉生活病院常任委員会資料

(令和5年6月28日)

【 件 名 】

- 令和5年度手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会の開催結果の報告について
(障がい福祉課)・・・2

福 祉 保 健 部

令和5年度手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会の開催結果の報告について

令和5年6月28日
障がい福祉課

鳥取県手話言語条例制定10周年及び全国高校生手話パフォーマンス甲子園第10回大会を記念する各種イベントを「とっとり手話フェス」として実施することについて、手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会で協議しましたので、その概要を報告します。

なお、「とっとり手話フェス」の各種イベントに係る予算は6月補正予算の議案として上程中であり、予算成立後、正式に準備を開始します。

1 日時 令和5年6月22日(木) 午後1時から午後1時20分まで(オンライン開催)

2 出席者 会長 平井知事(議長)
委員 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 下垣理事長
全国手話通訳問題研究会鳥取支部 澤田支部長
鳥取県教育委員会 足羽教育長
鳥取県福祉保健部 中西部長
相談役 日本財団 尾形理事長

3 「とっとり手話フェス」について

鳥取県手話言語条例制定10周年と全国高校生手話パフォーマンス甲子園第10回大会を記念し、“手話の聖地”鳥取から、全国に向けて手話言語への理解・普及推進、共生社会の実現を図るとともに、2025年デフリンピック東京大会(以下「デフリンピック」という。)の成功に向けた機運醸成のため、きこえない人、きこえにくい人、きこえる人、誰もが楽しめるイベントを「とっとり手話フェス」(以下「手話フェス」という。)として9月16日から同月24日まで、とりぎん文化会館で実施するものである。

4 総会の概要

次のイベントの実施を承認した。

(1) 鳥取県手話言語条例制定10周年記念オープニングセレモニー

平成25年10月に成立した鳥取県手話言語条例が制定10周年を迎えることを記念し、手話フェスのオープニングとしてのセレモニー(式典)を開催する。今後も手話言語に係る取組を強力に進めていくことや、2025年に日本で初めて開催されるデフリンピックの機運醸成を図ること等をテーマとしたパネルディスカッション等を実施する。

ア 開催日：令和5年9月16日(土)

イ 参加者：聴覚障がい者団体その他の福祉団体、国会議員、県議会議員、県内自治体及び手話言語条例制定自治体関係者、学校関係者、その他一般来場者

(2) 音のない世界の体験会(ダイアログ・イン・サイレンス)等

きこえない・見えない世界を体感するイベント等を展開するダイアログ・ジャパンを鳥取に初招致する。きこえない・きこえにくい方の進行で、ジェスチャーやボディランゲージ等、音声に頼らないコミュニケーション手法について楽しみながら、“言葉の壁”を越える表現方法の気づきの場となる体験会を開催する。

ア 体験会開催日

[一般向け] 令和5年9月16日(土)～18日(月・祝)、23日(土・祝)、24日(日)

[小学生向け] 令和5年9月19日(火)～22日(金)(学校での体験学習)

イ その他の催し

タイワタシカフェ（エアカフェ）の開催 ※一般向け体験会と同日開催。

豊かな表情とボディランゲージのプロフェッショナルやダイアログ・イン・サイレンス聴覚障がい者のアテンドスタッフが店員となり、実際の飲食は伴わない想像力で楽しむカフェコーナーを設ける。

(3) とっとり手話フェス LIVE2023

本物の手話パフォーマンスを体感できる場を提供し、特に若年層が手話言語へ関心を持つ契機とすることを目的として、音楽やお笑いなどに手話をかけあわせた、様々な手話パフォーマンスライブを開催する。一人でも多くの方々にプロによるパフォーマンスに触れてもらえるよう、入場料は無料とし、チャリティーライブとして有志の募金を受け付ける（募金はろう者の支援活動等への寄付を想定）。

ア 開催日：令和5年9月17日(日)

イ 出演予定：手話パフォーマー、手話ができるお笑い芸人、シンガーソングライターほか
※手話チャリティーライブの趣旨に賛同していただけるパフォーマーを予定。

(4) きこえない人・きこえる人が楽しめるアート体験会

コーダ(※)のイラストレーターを招き、手話をモチーフにした作品等によるワークショップを開催し、幅広い層の参加者が楽しみながら、手話言語をより身近なものに感じてもらう契機とする。

ア 開催日：令和5年9月16日(土)～17日(日)

イ 内容：絵本読み聞かせ(手話・日本語)、手話を表現したイラスト表現のワークショップ等
※コーダ：耳がきこえない、又はきこえにくい親のもとで育つ、きこえる子どものこと。

(5) デフムービーシアター(上映会)

コーダ及びろう者をテーマとした映画を上映して、それぞれの物語の世界観や問題点を感じていただき、幅広い層に「きこえ」について当事者として考える契機とする。

ア 開催日：令和5年9月16日(土)～17日(日) ※手話フェス期間中のほかの開催日も調整中

イ 上映予定作品：「咲む(えむ)」、「コーダ あいのうた」ほか

(6) その他

手話フェスの期間を通して、デフリンピック応援ブース、鳥取聾学校写真作品展、過去大会回顧コーナーなどを設置し、手話フェスの賑わいを演出する。

(参考) 鳥取県手話言語条例制定10周年記念 第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園

全国の高校生が手話言語を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる場をつくり発信することにより、多くの人に手話言語の魅力や手話言語が優れた意思及び情報伝達手段であることを実感してもらおうとともに、手話言語とパフォーマンスを通じた交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的に開催する。

1 開催日：令和5年9月24日(日)

※前日の9月23日(土)には、出場校等による交流会を開催。

2 内容：予選を通った15出場チームによる演技、ゲストパフォーマンス など

・参加募集 令和5年4月24日(月)から6月30日(金)まで

・予選審査会・結果発表 令和4年7月27日(木)及び28日(金)

3 その他の催し：高校生・福祉施設販売店ブース、手話体験ブース、ICT体験ブースなど